



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年2月6日

上場会社名 株式会社中西製作所

上場取引所 東

コード番号 5941 U R L <https://www.nakanishi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中西 一真

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画室長 (氏名) 吉川 日出行 T E L 03-6679-3007

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円 25,685	% △5.0	百万円 561	% △52.4	百万円 681	% △47.1	百万円 412	% △50.2
2025年3月期第3四半期	27,027	9.2	1,179	78.9	1,287	70.1	827	93.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭 66.51	円 銭 —
2025年3月期第3四半期	131.74	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円 35,734	百万円 20,422	% 57.2
2025年3月期	30,466	20,448	67.1

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 20,422百万円 2025年3月期 20,448百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 87.00	円 銭 87.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)				72.00	72.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円 40,000	% 0.2	百万円 2,000	% △24.0	百万円 2,100	% △24.7	百万円 1,500	% △17.0	円 銭 239.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期 3Q	6,306,000株	2025年3月期	6,306,000株
2026年3月期 3Q	140,060株	2025年3月期	43,243株
2026年3月期 3Q	6,200,718株	2025年3月期 3Q	6,281,461株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の詳細につきましては、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期貸借対照表に関する注記)	6
(四半期損益計算書に関する注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調を維持したもの、一部では足踏みが見られました。

企業部門では好調な収益を背景に設備投資に対する意欲が高まっているものの、人手不足が大きな課題となっています。景気は今後も緩やかな回復基調が続くと予想されておりますが、海外の動向や国内の物価上昇の状況など不確定要素は多く、先行きは依然として不透明な情勢にあります。

このような状況のもと、当社は、業務用厨房機器の総合メーカーとして、食中毒や異物混入問題といった「食の安全・安心」という基本的課題に真摯に向き合い、労働人口減少社会にも対応できる自動化・省力化を突き詰めた製品の開発に努め、また様々な顧客ニーズに対応した厨房機器・厨房システムの提案を心がけることで、業績の向上に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は、256億85百万円（前年同期比5.0%減）となりました。利益につきましては、社員給与のベースアップや積極的な海外展示会への参加などにより、販売費及び一般管理費が増加したため、営業利益は5億61百万円（前年同期比52.4%減）、経常利益は6億81百万円（前年同期比47.1%減）、四半期純利益は4億12百万円（前年同期比50.2%減）となりました。

なお、当社は、業務用厨房機器製造販売事業の主要販売先である学校給食関連の納期が夏季及び年度末に集中しているため、売上高が第1、第3四半期会計期間に比べて第2、第4四半期会計期間、特に3月に多くなる傾向にあります。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①業務用厨房機器製造販売事業

業務用厨房機器製造販売事業につきましては、売上高は256億9百万円（前年同期比5.0%減）、セグメント利益は5億26百万円（前年同期比53.8%減）となりました。

②不動産賃貸事業

不動産賃貸事業につきましては、売上高は76百万円（前年同期比0.1%増）、セグメント利益は34百万円（前年同期比12.1%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ52億67百万円増加し、357億34百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が18億36百万円減少したものの、現金及び預金が26億67百万円、商品及び製品が11億96百万円、仕掛品が12億50百万円増加したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ52億93百万円増加し、153億12百万円となりました。これは主に、大阪拠点の整備用地の購入などにより短期借入金が35億円、その他流動負債が25億24百万円増加したものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ26百万円減少し、204億22百万円となりました。これは主に、剰余金の配当が5億44百万円、自己株式の取得が2億48百万円あったものの、四半期純利益を4億12百万円計上し、その他有価証券評価差額金が3億42百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期業績予想や配当予想につきましては、2025年11月10日に公表いたしました通り、予想と実績値の差異が生じ、予想よりも下回りましたが、通期の業績予想では現時点において、2025年5月9日の決算発表時に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	2,996,532	5,664,106
受取手形及び売掛金	8,488,357	6,651,622
商品及び製品	1,823,401	3,019,971
仕掛品	1,087,427	2,337,925
原材料及び貯蔵品	959,931	1,078,030
その他	286,466	1,110,498
貸倒引当金	△10,256	△665
流动資産合計	15,631,859	19,861,489
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,305,378	3,215,840
土地	4,054,948	4,754,054
その他（純額）	2,346,570	2,404,621
有形固定資産合計	9,706,897	10,374,516
無形固定資産	476,193	401,162
投資その他の資産		
投資有価証券	3,448,020	4,250,675
前払年金費用	265,940	280,977
繰延税金資産	290,416	—
その他	785,356	703,836
貸倒引当金	△138,175	△138,555
投資その他の資産合計	4,651,559	5,096,934
固定資産合計	14,834,650	15,872,614
資産合計	30,466,510	35,734,103
负债の部		
流动负债		
支払手形及び買掛金	3,585,201	3,226,791
電子記録債務	1,009,941	1,509,720
短期借入金	1,800,000	5,300,000
未払費用	425,816	416,225
未払法人税等	761,322	—
賞与引当金	371,833	211,728
その他	785,863	3,310,421
流动负债合計	8,739,980	13,974,888
固定负债		
长期未払金	72,762	—
退職給付引当金	764,495	791,445
繰延税金负债	—	47,318
再評価に係る繰延税金负债	307,738	307,738
その他	133,344	190,622
固定负债合計	1,278,340	1,337,125
负债合計	10,018,320	15,312,013

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,445,600	1,445,600
資本剰余金	1,542,251	1,542,767
利益剰余金	17,624,782	17,492,311
自己株式	△92,992	△329,625
株主資本合計	20,519,641	20,151,053
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	844,097	1,186,934
繰延ヘッジ損益	887	538
土地再評価差額金	△916,436	△916,436
評価・換算差額等合計	△71,451	271,036
純資産合計	20,448,189	20,422,090
負債純資産合計	30,466,510	35,734,103

(2) 四半期損益計算書

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	27,027,306	25,685,625
売上原価	20,533,499	19,362,689
売上総利益	6,493,807	6,322,936
販売費及び一般管理費	5,314,563	5,761,594
営業利益	1,179,244	561,341
営業外収益		
受取配当金	28,927	81,259
仕入割引	41,433	20,282
スクラップ売却益	23,612	17,690
その他	18,971	11,547
営業外収益合計	112,944	130,780
営業外費用		
支払利息	3,723	9,240
その他	1,300	1,562
営業外費用合計	5,023	10,803
経常利益	1,287,165	681,318
特別利益		
固定資産売却益	245	3,102
災害損失引当金戻入額	8,503	—
特別利益合計	8,748	3,102
特別損失		
固定資産除却損	12,941	819
特別損失合計	12,941	819
税引前四半期純利益	1,282,972	683,600
法人税、住民税及び事業税	406,470	169,013
法人税等調整額	49,013	102,198
法人税等合計	455,483	271,211
四半期純利益	827,488	412,389

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年6月27日開催の取締役会決議に基づき、自己株式82,000株の取得を行いました。また、2025年8月8日開催の取締役会決議に基づき、自己株式20,000株の取得を行いました。

一方、2025年6月27日開催の取締役会決議に基づき、2025年7月25日付で取締役に対する譲渡制限付株式報酬としての自己株式5,183株を処分しており、処分差額を資本剰余金に計上しております。

この結果、当第3四半期累計期間において自己株式が236,633千円、資本剰余金が516千円増加し、自己株式が329,625千円、資本剰余金が1,542,767千円となっております。

(四半期貸借対照表に関する注記)

1 四半期会計期間末日満期手形及び電子記録債務

四半期会計期間末日満期手形及び電子記録債務の会計処理については、手形交換日又は決済日をもって決済処理をしております。なお、当四半期会計期間の末日が金融機関の休日であったため、次の四半期会計期間末日満期手形及び電子記録債務が当四半期会計期間末日残高に含まれております。

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
受取手形	一千円	81,884千円
支払手形	—	54,946
電子記録債務	—	377,199

2 コミットメントライン契約

当社においては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行1行とコミットメントライン契約を締結しております。コミットメントライン契約に基づく借入未実行残高は次のとおりであります。

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
コミットメントラインの総額	1,000,000千円	1,000,000千円
借入実行残高	—	—
差引額	1,000,000	1,000,000

(四半期損益計算書に関する注記)

売上高の季節的変動

前第3四半期累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）及び当第3四半期累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

当社は、業務用厨房機器製造販売事業の主要販売先である学校給食関連の納期が夏季及び年度末に集中しているため、売上高が第1、第3四半期会計期間に比べて第2、第4四半期会計期間、特に3月に多くなる傾向にあります。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	407,409千円	411,557千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益計算書計上額
	業務用厨房機器 製造販売事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	26,951,206	76,099	27,027,306	—	27,027,306
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	26,951,206	76,099	27,027,306	—	27,027,306
セグメント利益	1,139,758	39,485	1,179,244	—	1,179,244

(注) 各報告セグメントにおける利益は、営業利益を使用しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益計算書計上額
	業務用厨房機器 製造販売事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	25,609,466	76,159	25,685,625	—	25,685,625
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	25,609,466	76,159	25,685,625	—	25,685,625
セグメント利益	526,640	34,701	561,341	—	561,341

(注) 各報告セグメントにおける利益は、営業利益を使用しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。